

# 安曇川地域に 「子育て親子ひろの広場」新設

この春、安曇川地域に新築移転した安曇川はこぶね保育園、藤波こども園、中央ユニバーサルこども園に、未就園児の親子を対象にした「子育て親子ひろの広場」が開設されました。

子育て中の親子が集い、語り合い、交流する場として、子どもたちの成長の場として、また、気軽に子育て相談ができる場として、専任の保育士が楽しい活動を準備しています。ぜひ一度のぞいてみてください。

園子育て支援課 ☎(25) 8136



## はこぶねピョピョクラブ 是こぶね保育園

●日時 月～金 10:00～15:00  
子どもの日の祝会、星まつり、秋まつり、豆まきなど季節ごとにイベントを行います。  
また、保育園児との交流イベントやリズムダンス、手作りおやつなど、親子で楽しめるプログラムが満載です。



## さくらんぼ広場 藤波こども園

●日時 火・水・木 9:00～14:00  
※園庭解放 平日 15:00～(土は終日)  
親子手作り活動では、親子の交流と子育てに生かせるノウハウなどが学べます。また、身近な地域の人々から、さまざまなことを学び繋がっていただけるイベントもあります。  
・サークル活動「きららクラブ」 毎週(月) 10:00～11:30



## 遊びの広場 チューリップ 中央ユニバーサルこども園

●日時 火・水・木 9:30～14:30  
※夏休み・冬休み・春休み中は休み  
園庭やチューリップのお部屋(支援室)を開放します。手遊びをしたり、お話を聞いたりする楽しいひとときもあります。また、フィンガーペインティングや小麦粉粘土、ダンボールで遊ぶなどのイベントもあります。

### 教育委員会

## 委員長に北川 委員を選任 教育長に富永 委員を任命



富永 雄教 委員 (教育長)



北川 暢子 委員 (委員長)

高島市教育委員に北川暢子委員(再任)と富永雄教委員(新任)が平成25年3月31日に任命されました。  
また、教育委員会では教育委員会委員長に北川暢子委員を選任し、任期満了により退任した高橋博志教育長の後任に富永雄教委員を教育長に任命しました。  
委員の任期は4年間、委員長の任期は1年間です。

## 事務事業を点検評価しました

教育委員会では、事業の課題や次年度の取り組みの方向性を明確にすることを目的に、平成24年度の教育に関する事務事業を点検・評価しました。

- 点検評価の対象  
平成24年度高島市教育行政基本方針の主要事業を中心とした102事業
- 評価基準  
必要性、効率性、効果の3つの区分ごとに次の4段階で評価しました。  
A・計画どおり進める  
B・進め方を改善して、計画どおり進める  
C・内容や実施主体の見直し等が必要  
D・抜本的な見直しが必要
- 評価結果  
今後の事業の方向性と改善計画をまとめました。  
○重点的に継続……………5事業  
○現状のまま継続……………49事業  
○内容を見直しながら継続…41事業  
○統合、連携を検討……………7事業

評価結果報告書は教育総務課で縦覧できます。

## 第3回定例会報告 3月21日開催

- 主な議案
  - ・高島市立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の委嘱について
  - ・高島市文化財保護審議会委員の任命について
  - ・平成24年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価結果報告書案
  - ・高島市無形民俗文化財の指定について
- 協議・報告事項
  - ・平成25年3月高島市議会定例会の一般質問概要報告について
  - ・いじめ対策にかかる取り組みについて
  - ・教育支援センター「スマイル」について



## 「遡々杵神社 渡し祭り」市無形民俗文化財に指定

高島市朽木宮前坊で、中世末から引き継がれている遡々杵神社の渡し祭りは、由来や内容がこの地域の特色を顕著に示すとともに、市内の祭礼の中でも、古式を伝える貴重な民俗行事であることから、高島市無形民俗文化財に指定しました。毎年5月第2日曜日に行われます。

## 第2回臨時会報告 3月31日開催

- 主な議案、協議、報告事項
  - ・教育委員会委員長の選挙および同職務代理者の指定について
  - ・教育委員会教育長の任命について
  - ・環の郷教育特区学校審議会委員について

このコーナーに対するご意見等は、高島市教育委員会事務局教育総務課 ☎(32) 1132 までお気軽にお問い合わせください

## 子どもへの暴力を防止しよう！ 「CAPプログラム」に取り組んでます

すべての子どもは生きていくために大切な三つの権利を持っています



安心 自信 自由

近年子どもたちへの暴力(虐待やいじめ)が増加し、高島市でも多くの相談が寄せられています。  
いくら子どもたちを心配していても、大人が一日中そばについてあらゆる暴力から子どもたちを守ることは難しいものです。  
そうしたことから、高島市では、子ども自ら、暴力から身を守る力をつけるために、市内の保育園・幼稚園の年長児と一部の小学校を対象に「CAPプログラム」によるワークショップ(参加型学習)を行っています。

●CAPとは・・・  
「Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止)」の略で、1978年アメリカで誕生した、子ども自身がさまざまな暴力(いじめ、虐待、性暴力、誘拐など)から、大切な心からだを守るために、どう対処したらよいかを学ぶ「教育プログラム」です。  
また、このプログラムは、大人が子どもたちからの相談をどう受けたらよいのかなどを考えるプログラムであり、実施する園、小学校の関係者や保護者にも同時に研修をしていただいています。

園子ども家庭相談課 ☎(25) 8517